

社報  
**高忍さま**

発行日  
平成27年  
12月1日  
発行者  
高忍日賣神社

ホームページ

よいお年をお迎えください

平成二十七年十二月三十一日  
午後十一時三十分

引き続き  
平成二十八年一月一日  
午前〇時  
引き続き

午前八時

午前九時

午後二時

一月二日  
午前九時

※各祭典へのご参列は自由にできます。ぜひお参りください。

「一年の計は元旦にあり」、年の初めのおまじりは、まず最も身近であるお住まいの地域の鎮守さま（高忍日賣神社）におまじりし、その年がよりよいものとなるように祈願しましょう。

**今年もあります！**

新年午前〇時（無くなり次第終了）  
甘酒で心も体も温まって新年のお参りをどうぞ！  
（アルコール分は入っていませんので安心してお召し上がり下さい）

新年にあたり、家内安全や身安全をはじめ、商売繁盛・厄除け・入試合格・縁結び・安産等各種祈願承ります。ご予約いただくと、その時間に確実に、優先的に執り行えます。

また、新年の会社・団体等の安全祈願祭（社頭・出張どちらでも可）も

承っておりますので、お気軽にお問い合わせ・ご予約下さい。祈願祭を受けられた方には、それぞれの祈願内容に応じて神札・お守り等の「おさがり」（撤下）をお渡ししております。



**☆厄除け祈願のご案内☆**

高忍日賣神社では、厄除け祈願祭を承っております。予約の方を優先してご祈願致しますので、ご祈願をご希望の方は、ご連絡（☎九八四一八二一二）下さい。祈願祭を受けられた方には、神札・お守り等を授与致します。平成二十八年の厄年該当年齢の生まれ年は下記の通りです。年齢は数え年で見ますので、誕生日に関係なく年が明けると皆一つ年を重ねます。厄除け祈願は、年明けから節分頃までに済まされる方がほとんどです。

平成二十八年の厄年表

女	男	女（大厄）	男（大厄）	男女	
18歳 平成11年 生まれ	24歳 平成5年 生まれ	32歳 昭和60年 生まれ	41歳 昭和51年 生まれ	60歳 昭和32年 生まれ	前厄
19歳 平成10年 生まれ	25歳 平成4年 生まれ	33歳 昭和59年 生まれ	42歳 昭和50年 生まれ	61歳 昭和31年 生まれ	本厄
20歳 平成9年 生まれ	26歳 平成3年 生まれ	34歳 昭和58年 生まれ	43歳 昭和49年 生まれ	62歳 昭和30年 生まれ	後厄

年始にあたるの奉獻（お供え）も受け付けております。ご希望の方は、直接ご持参いただくか、送付の場合には☎791-3163 愛媛県伊予郡松前町徳丸332-3 高忍日賣神社社務所までお願い致します。

高忍日賣神社の授与所では、おふだ、お守りをはじめ、絵馬、おみくじ、破魔矢など、各種祈願にごございます。今回は、新年の縁起物としても授与している干支に関連した授与品をご紹介します。

破魔矢は、身近の邪悪となるものをはらい除くものであり、魔除開運の矢と称されています。この破魔矢に、来年のえと「申（さる）」が描かれた絵馬がついた縁起物です。破魔矢は神棚やお床等でまつり、なければ高い清浄な場所でもかまいません。



来年の干支、申（さる）の絵馬が付いた破魔矢

高忍日賣神社には様々な種類の絵馬がありますが、新年のご祈念にふさわしい「干支絵馬（申）」をご紹介します。

絵馬は、かつては神への願い事、また御礼参りをする為、神馬を奉納してまいりました。しかし生きた馬の奉納に変わり、馬の形を絵に描いて奉納するようになりました。

来年の絵馬は、小槌の形に、宝船と申（さる）が描かれた、縁起のよい絵馬です。縁起物として、また新年の願い事を書き奉納する絵馬としてふさわしいよう調製いたしました。



小槌の形が特徴的な絵馬（写真の絵柄は今年の未（ひつじ）のものです）。新年より授与が始まります。

干支関連の授与品は、新年一月一日午前〇時より授与致します。ともに奉製数に限りがありますので、予めご容赦下さい。

正月三が日は、今回も境内の特設授与所にて、各種授与品を頒布する予定です。

### ◇日供講加入のおすすめ◇

すでに多くの方に加入いただいています。高忍日賣神社では、「日供講」に加入される方を募集しています。「日供」とは日々神様に供えすることの意で、神職が加入されている方にかわって日々神様にお供えをし、お名前を申し上げ、ご加護を戴くよう祈念するものです。加入者には一月二日に執り行われる日供講大祭（ご参列いただけます）にて祈願された「日供札」を年頭にお頒ちし、毎日御神前にお名前のご奉告をします。初穂料は年間で三千円です。詳しくは社務所（電話九八四一八二二二）までお気軽におたずね下さい。



日供講加入者は、毎日芳名を記入した板札を神前に掲げ、神職がお供えの上祈願を行う。

毎年末、皆様に頒布している「お祓いさま」（『天照皇大神宮』と『高忍日賣神社』）

忍日賣神社のお札を受けて新しいお札にとりかえ、心新たに新年を迎えましょう。

『天照皇大神宮』のお札は伊勢の神宮のおふだで、全国の総氏神様、高忍日賣神社のお札は地域の氏神様である高忍日賣神社のおふだです。各家庭において共にまつりをし、日頃感謝の気持ちをもっておまいりをし、益々の御神徳（おかげ）をいただき、家内安全・家族の身上安全等を祈念致します。

尚、神まつりは最も近親の方が亡くなった場合でも最長五十日（仏教で言う四十九日）を過ぎればおまつりを再開します。

※古いおふだやお守り等は、高忍日賣神社授与所前（一月一日から十五日迄は境内に特設）「古神札納箱」へお納めし、御礼のお参りをして帰りましょう。（ビニール・プラスチック、燃えないものはずしておいてください。新年一月十五日（金）に「どんど焼き」で焼納します。）



天照皇大神宮（神宮大麻）と高忍日賣神社大麻。ともに各家庭で必ず奉齋しましょう。

にいなめさい

### 新嘗祭

#### 厳肅に斎行される

十一月二十三日、今年も新嘗祭（にいなめさい）が斎行されました。



新嘗祭は古来より全国各地で執り行われ、豊かな実りに感謝する重要なお祭りです。当社でも、氏子（農家）の皆様から献上されたお米をお供えし、神様に御覧いただくことにより、豊穣感謝とこれからの益々の発展を祈念いたしました。



当日の祭典には総代・区長さんをはじめ地域の代表の方をはじめ氏子崇敬者の方までご参列をいただき、巫女による鈴神楽の

奉納もあり、厳かに祭典は執り行われました。



毎年、鈴神楽は例大祭（秋祭り）とともに、新嘗祭でも奉納される

十一月は七五三参りの時期で、高忍日賣神社でも七五三の祈願祭を執り行いました。今年は十五日が日曜でお天気も良かったため、この日にお参りが多くなり、晴れ着をまとった子どもさんとご家族の方で境内がにぎわっていました。近年は七五三も分散傾向で、十二月に入ってから七五三のお参りに来られる方もあります。



境内がにぎわっていました。近年は七五三も分散傾向で、十二月に入ってから七五三のお参りに来られる方もあります。

☆いよいよ迫る！☆

「合」は「愛」に通じます！  
日時：十二月六日（日）午前十時  
於…高忍日賣神社拝殿

平成十七年より毎年、合気道の奉納演武をされている淳心館の皆様が、今年も十二月六日（日）午前十時より、高忍日賣神社拝殿にて奉納される予定です。

成人にまじって、子どもたちも堂々とした演武を見せられます。

礼を重んじ、身を律する合気道の技の数々：当日の観覧は自由です。で、多くの方に是非御覧いただきたいと思っております！



### みことの会清掃奉仕

ご奉仕感謝いたします！  
毎月、「みことの会」の皆様によって主に第二金曜日に清掃奉仕活動を行っていただいております。

十一月も十三日（金）にご奉仕いただきました。この時期は落ち葉が大変多く、日々苦慮しているところですが、七五三を前にきれいに清掃いただき、厚く御礼申し上げます。

なお、一月二十四日（日）にはみことの会の皆様による「新年奉納会」が高忍日賣神社にて行われる予定です。清掃奉仕、正式参拝、居合などの奉納が予定されています。

### 正月3が日以降の

#### お祭りのおしらせ

- ◎どんど焼き（古いお札等をはやします）：一月十五日（金）
- ◎節分祭（豆まきも行います）・厄除祈願大祭：二月三日（水）
- ◎祈年祭・紀元祭（紀元節・日本の誕生日）：二月十一日（木・建国記念の日）

一 高忍日賣神社では、安産・初宮詣・厄除け・子授け・交通安全（新車祓）等の社頭各種祈願、地鎮祭・新宅祭、霊祭（みたままつり）・神葬祭等、各種出張祈願祭も承っております。

また、高忍日賣神社の御神前にて執り行う結婚式も承っております。ご祈願・出張祭典等各種詳細やご相談・お申し込みは社務所（電話〇八九一九八四―八二二二）までお願いいたします。